

物件調査実地演習報告書 電子提出マニュアル

作成・提出方法に関する お問い合わせ先

公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会 実務修習担当課

eメール：kensyuka@fudousan-kanteishi.or.jp

実地演習報告書の作成・電子提出に関するお問合せは
上記メールアドレス宛にお願いいたします。

※お電話では承っておりませんのでご了承ください。



公益社団法人

日本不動産鑑定士協会連合会

目次

1. 物件調査実地演習報告書の作成. 3
2. 物件調査実地演習報告書の電子提出. 6

※ このマニュアルでは以下のオフィスソフトを使用しています。

なお、構成の都合により、過去のバージョンのソフトを使用しています。実務修習受講に必要な最新の通信環境等の詳細は、「実務修習－受講の手引き－」で確認してください。

Microsoft Excel

物件調査実績報告書

物件調査実地演習報告書

Adobe Acrobat DC

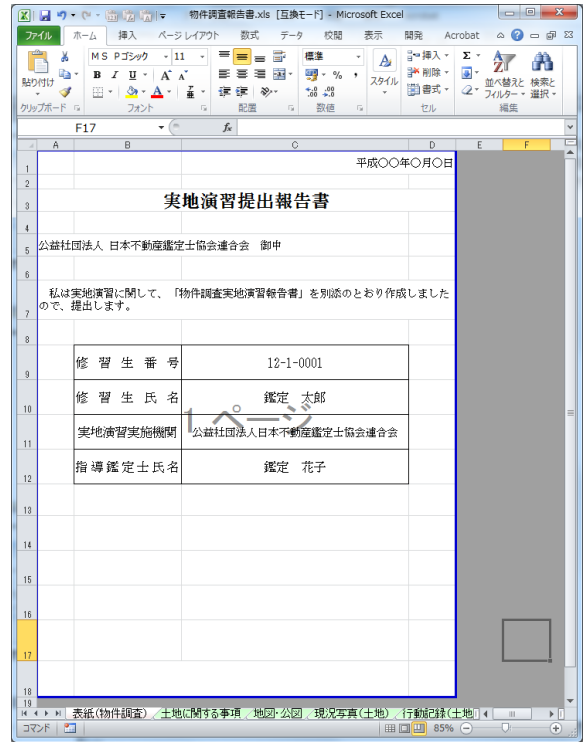
各PDFファイルの結合

1 物件調査実地演習報告書の作成

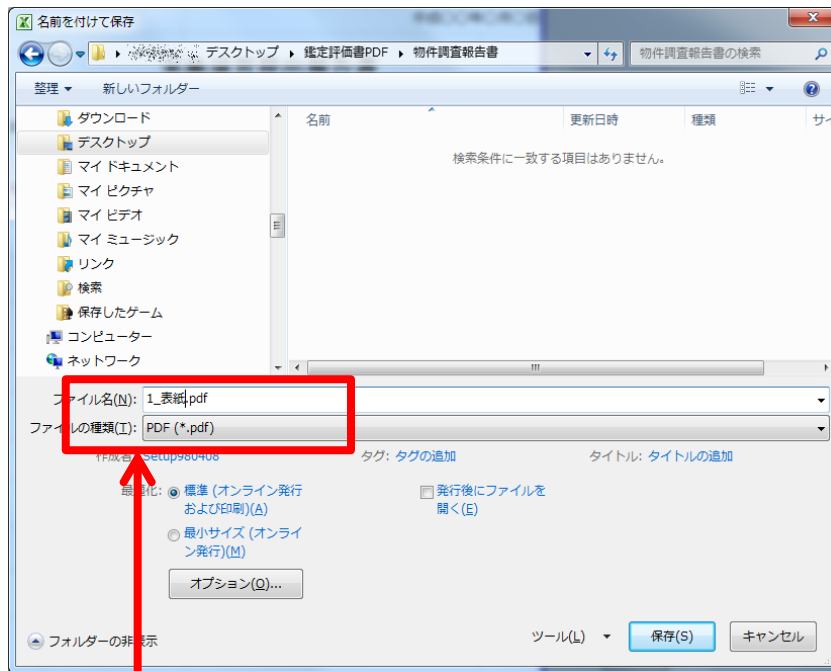
1 物件調査実地演習報告書を作成します。

記載内容に関する注意事項は「物件調査実地演習報告書（土地・建物）記載例」で確認してください。

物件調査実地演習報告書は、表紙、土地1～4、建物1～4まで9シートあります。



2 記載が完了したらファイルを保存します。タブの「ファイル」をクリック→「名前を付けて保存」をクリックします。

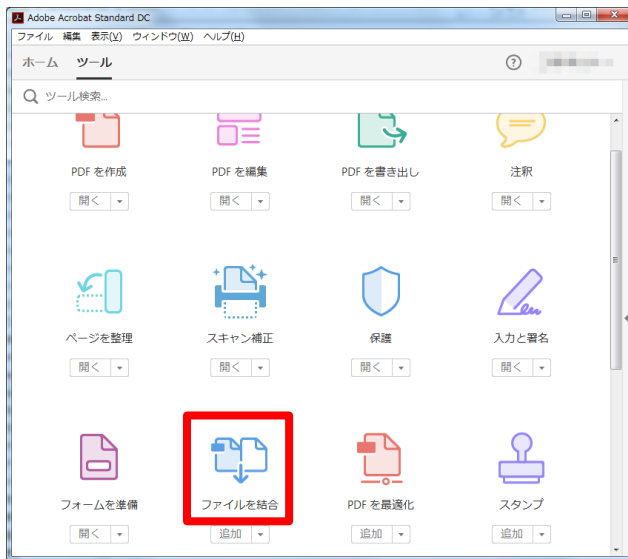


9シートをそれぞれPDFとして保存します。

※ 「名前を付けて保存」を行う際、Ctrlキーを押しながら全てのシートを選択してから、「ファイル」→「名前を付けて保存」をクリックすると、一括でPDFにすることも可能です。その場合、次ページ（4頁）の手順は不要です。

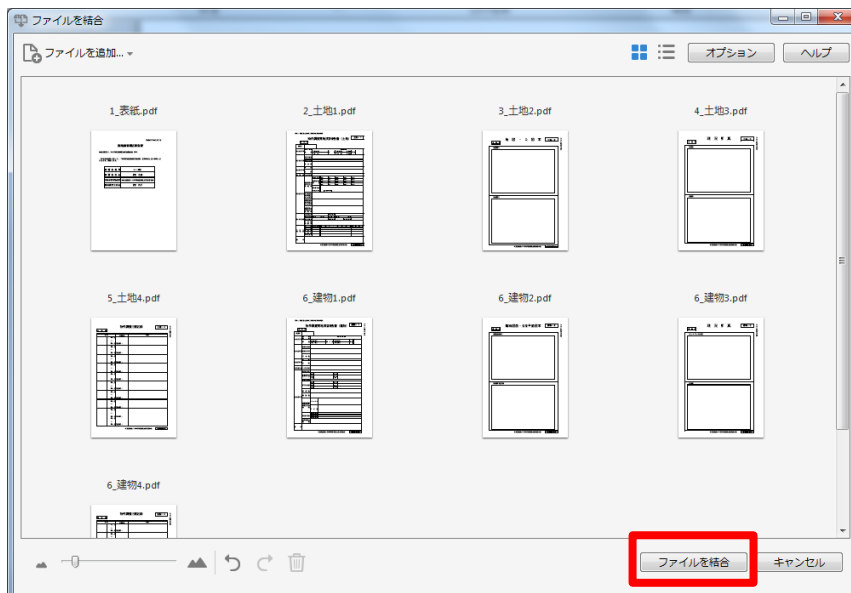
3

Adobe Acrobat DCを使用して、PDFを結合します。
「ツール」→「ファイルを結合」をクリックします。

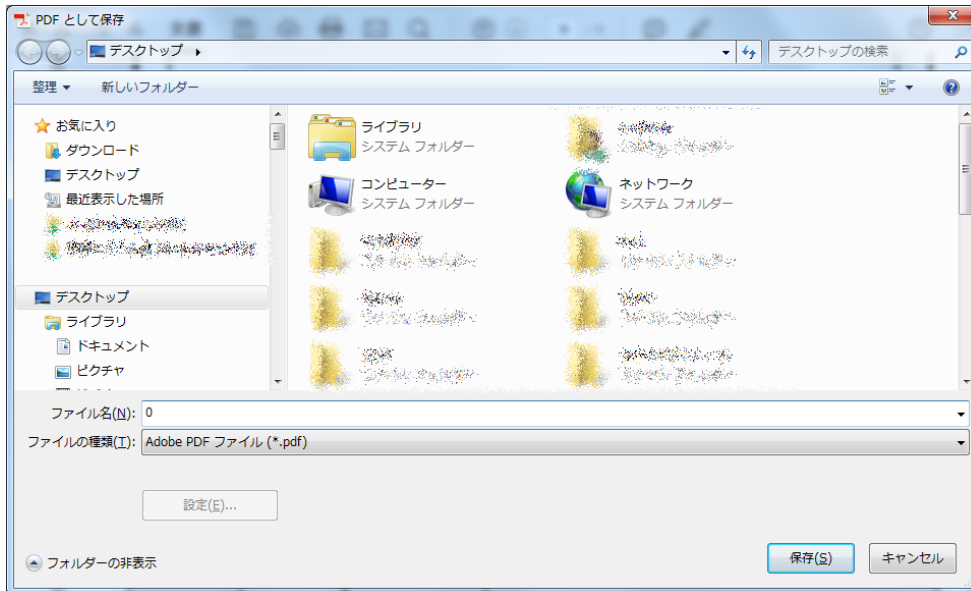


4

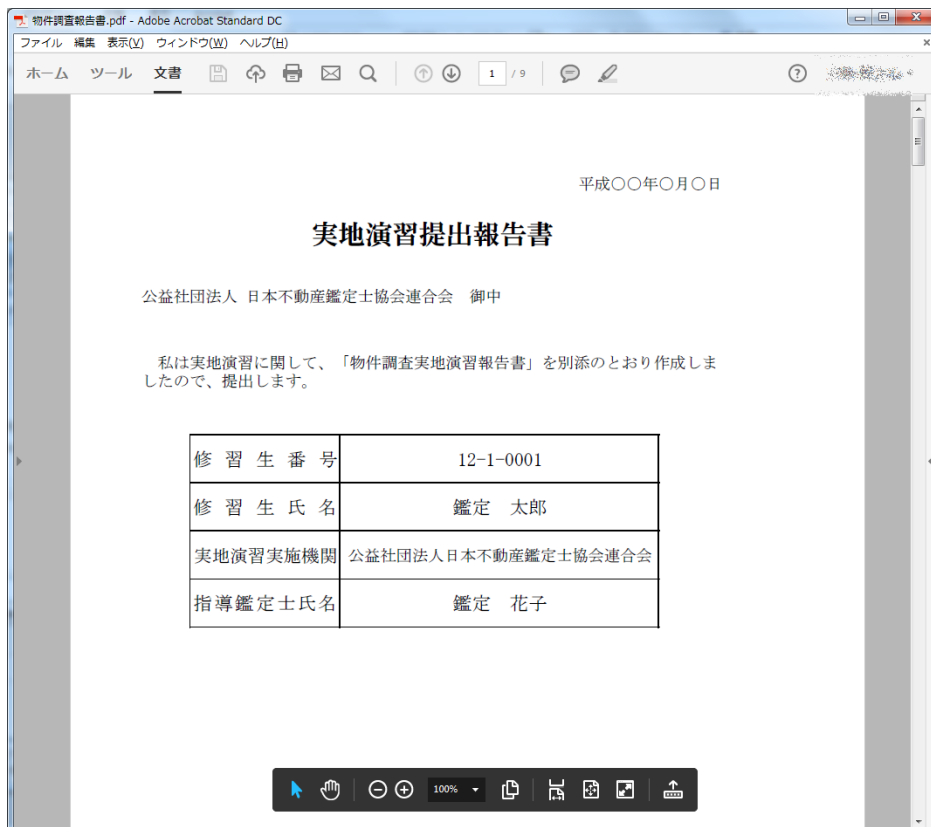
表紙、土地－1、土地－2、土地－3、土地－4、建物－1、建物－2、建物－3、建物－4の順でファイルを結合します。



5 保存するPDFのファイル名は「0」（.pdf）とします。



6 保存したPDFの内容を確認し、ページの抜けや記載もれ等が無いことを確認してください。

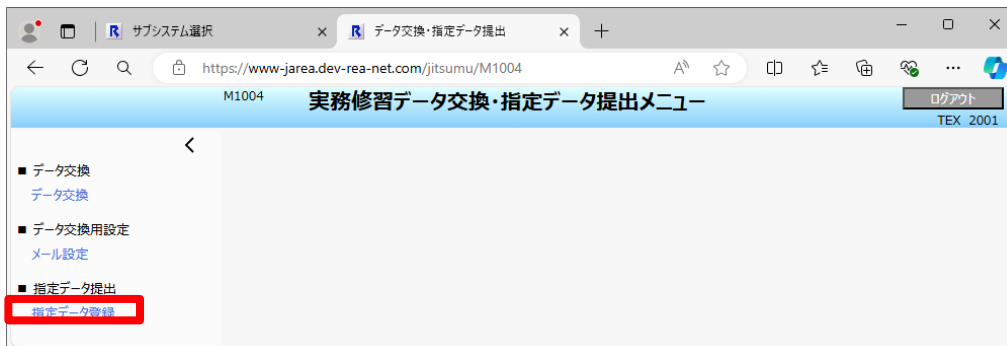


2 物件調査実地演習報告書の電子提出

1 本会ホームページ [実務修習のご案内] → [実務修習生専用ページ] → [実地演習] → [実地演習電子提出について] から、実務修習支援システムのログイン画面にアクセスし、郵送にて通知したユーザIDとパスワードを入力の上ログインします。



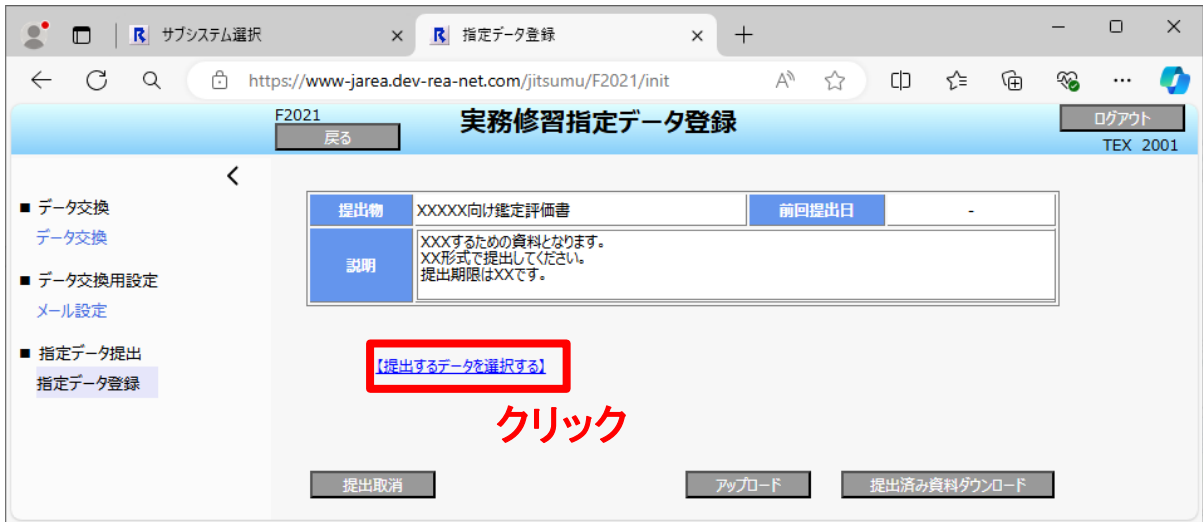
2 「実務修習データ交換・指定データ提出メニュー」画面にて【指定データ登録】をクリックします。



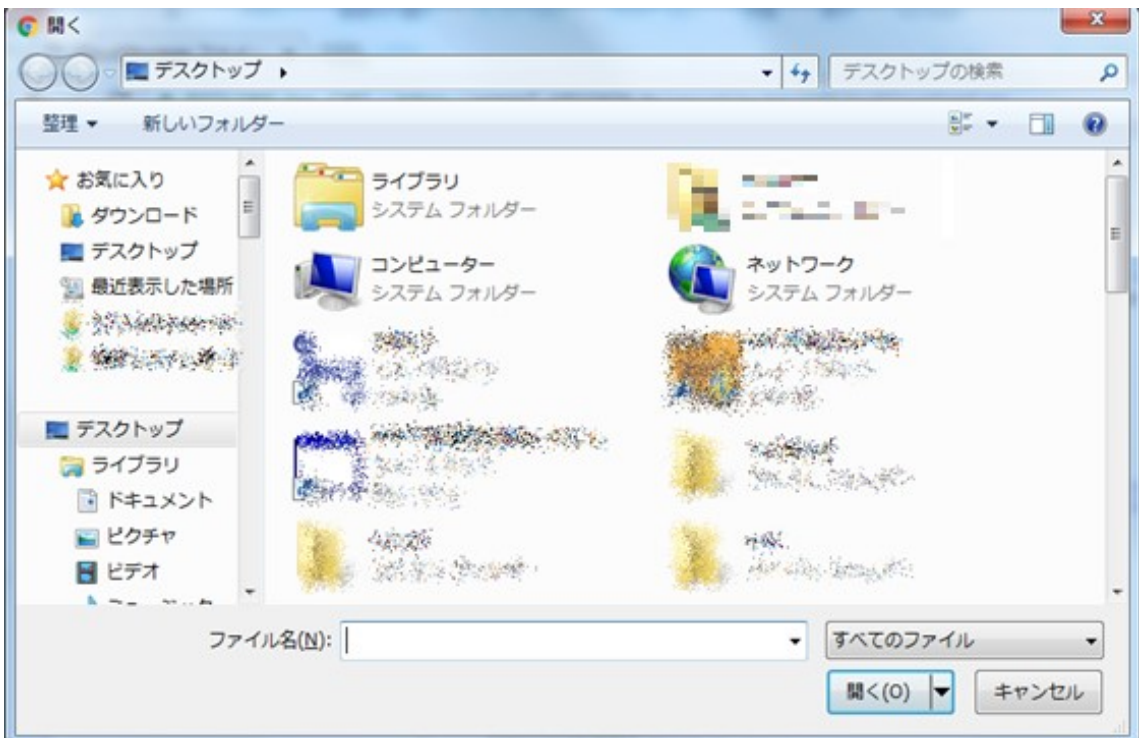
3 「実務修習指定データ一覧」画面に現在提出可能な提出物の一覧と提出状況が表示されます。提出したい提出物をラジオボタンで選択し、選択ボタンをクリックします。



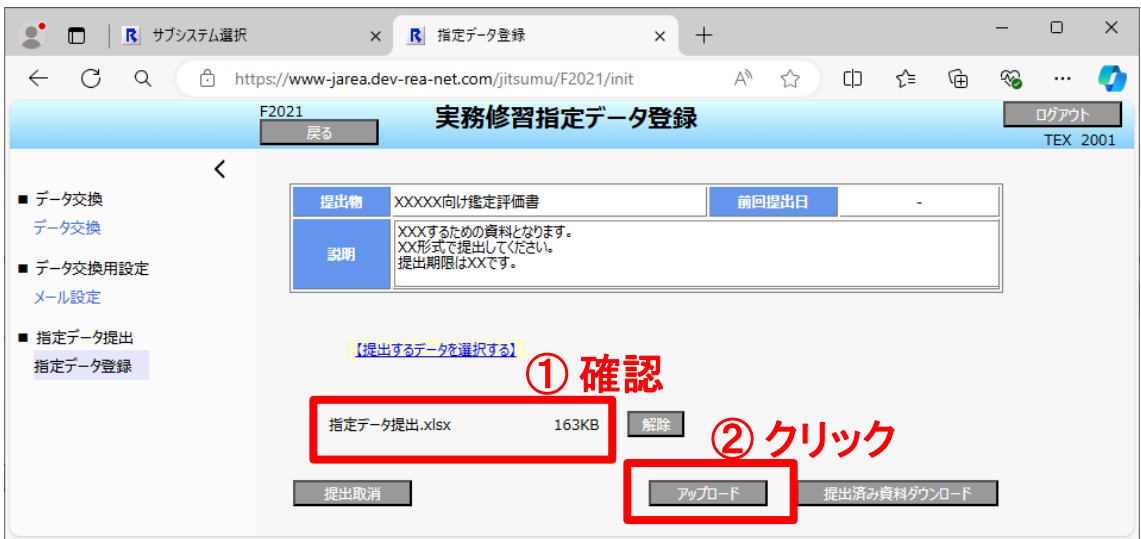
- 4 「物件調査実地演習報告書」をアップロードします。画面中央の「提出するデータを選択する」をクリックします。



- 5 提出する「物件調査実地演習報告書」(.pdf)を選択します(ファイル名は0とする)。



- 6 ①選択したファイルが表示されているか確認し、②「アップロード」をクリックします。



- 7 アップロードが成功すると以下のような画面となります。

